

## 荒木泰臣全国町村会長祝辞

本日ここに、第六十四回町村議会議長全国大会が開催されるにあたり、全国の町村長を代表し、お祝いのご挨拶を申し上げます。

はじめに、町村議会議長の皆様におかれましては、常日頃から、住民福祉の向上と地域社会の振興発展のため、ご尽力いただいておりますことに対し、心から敬意を表しますとともに、全国町村会の活動に対し、ご理解とご協力を賜っていることに、厚く御礼申し上げます。

私たち町村は、いつの時代にあっても、わが国の文化・伝統の継承の場であるとともに、食料・エネルギーの供給や水資源の涵養、国土の保全、都市と農山漁村の交流など、国民生活に欠くことのできない重要な役割を担い続けております。国全体が人口減少社会に突入し、少子・高齢化が一層進む時代だからこそ、世代をつなぎ、様々な課題の克服に取り組んできた私たち町村の経験は、これからもかけがえのない価値をもつものと確信しております。平成の合併により数は減少しましたが、これからも全国の町村は、わが国が持続的な発展を実現していくためになくしてはならない存在です。地域の多様性を生かし、それぞれの町村が、知恵を絞り工夫を凝らしながら、住民と協働したまちづくり・むらづくりをさらに進めていく必要があります。

現在わが国は、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の国難に直面し、国・地方の行政、医療従事者をはじめ国民、企業・事業者が総力を挙げて懸命の努力を続けております。国には、引き続き、前例にとらわれない積極的なコロナ対策・経済対策をお願いしたいと存じますが、私たち町村も、国と心をひとつにしてこの国難を克服するため、全力を尽くしてまいりたい所存です。

私ども全国町村会は、東京一極集中の是正や自律・分散型国づくりの重要性を機会あるごとに繰り返し訴えておりますが、コロナとの戦いにおいて、益々その重要性を強く認識しております。

そして、地域の多様性を活かしながら地域同士が主体的に様々な連携協力を行うこと、そして都市と農山漁村が共生する社会の実現を目指すことが、平時だけでなく、災害や感染症にも強い国づくりに重要な役割を果たすものとあらためて確信しております。

これから年末に向けて、補正予算編成、来年度の予算編成・税制改正、地方財政対策と、極めて重要な審議検討が続きます。町村にとって命綱である地方交付税等一般財源総額の確保はもとより、防災・減災、国土強靱化対策や新たな過疎対策法の制定など喫緊の課題について、皆様とともに力強く訴えていかなければなりません。

私たちは、コロナ後の社会を見据え、それぞれの地域が幾重にもつながり、交流する国づくり、住民自治・団体自治の現場が大切にされる持続可能な地域づくりに向けて、今後とも全国町村議会議長会との連携を密にしながら、国への要望活動や町村の振興発展に向けた活動を引き続き強力に展開してまいりまますので、皆様方のなお一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、全国町村議会議長会のますますのご発展とご列席の皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

令和2年11月25日

全国町村会長 荒木 泰臣